



## 令和1年度 第1回ル・グランハート函南運営推進会議

### 会議次第

日時：令和1年6月10日(水)14:30より

場所：ル・グランハート函南事務室

- 1、 開会
- 2、 挨拶
- 3、 出席者紹介
- 4、 議題
  - ・職員体制
  - ・活動報告
    - 1) ご利用状況
    - 2) レク実施状況・来月以降の予定
    - 3) 苦情・インシデントについて
    - 4) 地域の皆様との交流の取り組みについて
- 5、 利用者様・利用者様ご家族からの要望
- 6、 質疑応答
- 7、 閉会

# ル・グランハート函南 令和1年度 第1回運営推進会議

令和1年6月10日 月曜日 14:30～

## 《出席者》

ご利用者様ご家族

ご利用者様

間宮区副区長様

函南町役場職員

ル・グランガーデン函南 管理者

ル・グランハート函南 管理者

## 1、 議題

(職員体制) 2月より常勤3名 非常勤1名 月5回機能訓練士1名

### (活動報告)

・R1年5月末現在のご利用者様人数・延べ人数・平均介護度・保険地等説明(別紙参照)

#### ① レク実施状況(レク報告書参照)

・H31年11月からH31年4月までのレク実施内容について説明。

#### ② 地域の皆様との交流の取り組みについて

・間宮区サロン葉月のサロン会議に毎月参加させていただき、サロン葉月開催日には、利用者様お二人お連れし「ハーモニカと唱おうの時間」と東京音頭等の練習の時間に40分程参加させて頂いています。入浴がある為時間に制限があり、付き添いの職員数を増やすことも難しい状況で、車椅子使用の利用者様が5人おられる為お連れする利用者様を増やすことも難しいですが、参加を継続していきたいと思えます。

・サロンでお知り合いになったハーモニカのコーナーの駒坂様に4月からボランティアとして、ガーデンとの合同レクの際ハーモニカ演奏をしていただける事になりました。今後は、6月・9月・12月3月と定期的に来ていただける事になっています

・昨年同様間宮区子供しゃぎりの責任者の方に連絡しに7月30日の納涼祭に参加していただける予定です。

・区長様のご配慮で、毎月組長常会の資料をいただいています。

・組長常会の資料を確認させていただき昨年は子供相撲を見せていただきました本年度も利用者様をお連れできる様な行事がありましたら、拝見させて頂けたら良いと考えています。

#### ③ ご家族・ご利用者様からの要望

・特になし。

#### ④ 副区長鈴木様より

・服薬はどうしていますか？間違いはありませんか？

利用人数も少数で服薬前に名前・日付の確認を行っている為、今とところお薬

の間違ひはありません。

- ・デイルームから外へ出てしまう事はありませんか、目の前に道路や・線路があり心配です。

施錠をきちんと行い、構造上ドアも開けにくくなっており、自動ドアのリモコンは、職員以外は触れない場所に置いてあります。ガーデン玄関側の引き戸を開け様とされる方もおられる為、ガーデン函南の職員にも声掛け等協力をお願いし連携しています。

- ・心配していたことには対応が出来るようで安心しました。
- ・8月の第一日曜に間宮区の納涼祭があるので都合があれば参加して下さい。  
お誘いいただき有難うございます。

⑤ 函南町福祉課より

- ・議事録だけでなく資料もホームページに掲載することができます。資料も掲載する様なら、内容を確認し議事録と共に提出して下さい。

誤字脱字や内容のわかりにくい部分を改善し提出させていただきます。



すべてはあなたの ありがとうのために

株式会社 ル・グラン le-grand

ル・グランハート函南

利用年月	利用者総数	介護度別 利用者内訳						総合計	サービス提供提供時間 区分				総合計
		総合	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		3~4	5~6	6~7	7~8	
2019年1月	200名	0	7	6	7	3	3	26	1	5	0	194	200
2019年2月	205名	0	6	6	8	2	3	25	0	4	2	199	205
2019年3月	233名	0	6	6	8	3	3	26	0	5	3	225	233
2019年4月	233名	0	6	7	7	3	3	26	0	9	0	224	233
2019年5月	241名	0	6	7	5	5	3	26	1	6	3	231	241
2019年6月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年7月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年8月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年9月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年10月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年11月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年12月	0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1112名	0	31	32	35	16	15	129	2	29	3	1073	1107

保険証 交付元 一覧	利用者一覧	
	利用者総数	内一般数
三島市	9名	4名
熱海市	2名	0名
東伊豆	1名	0名
清水町	1名	0名
伊豆の国市	1名	0名
世田谷区	1名	1名
沼津市	1名	1名
函南町	8名	7名
焼津市	1名	0名
長泉町	1名	0名
合計	26名	13名

1月	平均介護度	2.69
	当月利用率実績	77、7%

利用時間の変更内容はカットサロン利用・訪問診療受診  
5~6時間の人数が多いのは時間を短く利用されている方がおられ

函南町内から在宅で利用の方は7名

## 平成 30 年 11 月～平成 31 年 4 月までのインシデント・苦情数と内容

### 要介護 4 95 歳女性（合計 10 件）

- ・食物摂取の際、噛みきれなかった食物を口腔内から出し、ティッシュに包み洋服のポケット等にしまおうとされる行為あり（2 件）  
義歯があつていない事も要因の一つだと思われるが、ごみ箱に捨てるのは恥ずかしい事と思われている様子の為、洋服や車椅子等に入れてしまわないよう見守り強化し現在は口腔内ため込んでいる間に声掛けし、出していただき破棄させて頂く。
- ・午後、特に 15:00 過ぎ頃より落ちつき無くなり、車椅子の自走行為見られ、時計を見て「もう暗くなるから帰らなくちゃ」等発言聞かれる。他利用者様の車椅子にぶつかっても、強引に動こうとされたり、デイルーム玄関のドアを開けようとする行為見られる。歩けると錯覚される事もあり、車椅子から立ち上る  
うとする様子もみられる。（5 件）  
席を時計の見えない場所に変更する。玄関ドアには用心のため施錠する。  
見守り強化し、付き添い、声掛け多く対応し、他者とのトラブルを防ぐと共に転倒無いよう最新の注意を払い職員間で連携する事で、不穩の回数が減っている。
- ・便失禁・尿失禁多く、車椅子・ズボン・リハパン・パットまで交換し洗濯洗浄消毒対応する事毎回のようになられる。（インシデントとしては 2 件）  
ほぼ毎回の為、特にひどい時以外はインシデントの回数に入れていない。  
衣類・臀部・陰部・車椅子等の不潔に注意するため、到着しモーニングサービス終了するとすぐにトイレ介助施行し確認する。その後も 1 時間 30 分おき程でトイレ誘導し、確認する様心掛け職員間で情報を共有し合い連携している。

### 要介護 3 96 歳女性（合計 6 件）

- ・衣類・リハパン・パット等に尿や便による失禁や汚染があり、ご本人がそのことに気付いておらず、職員がお話し納得され衣類等交換施行する。  
リハパンやパットを着用されていない事も度々みられる。汚染されたパットを歩行器のバックに入れて来られ、汚染されたものとされていない物の区別がつかなくなっている様子見られる。（5 件）  
週 3 回デイ利用され、毎回入浴される方の為、入浴前に、トイレ誘導し必ず確認  
する。トイレ回数多く尿漏れ多くみられる為、都度付き添い介助し皮膚の状況等確認し、炎症が起こらない様注意する。手持ちのバックや歩行器のバックの

確認し、汚物や、日にちの経過した菓子類など発見した際は破棄し、消毒対応等行う。

- ・もともとふくよかで、お年を召した方としては太りすぎの方だが、入浴時両脚にむくみがあり、施設入居者様だった為、施設職員に報告する、数日後の利用の際、浮腫の悪化みられ、再度三島職員に報告する。  
デイでの入浴のみで施設での入浴が無く、施設では自力でトイレに行くことも多かった為、デイからの報告となったが、その後の受診で心不全の兆候がみられ、服薬等で経過観察後、入院される。退院後はデイの利用は難しくなり利用中止となる。

### 要介護2 78歳男性 (6件)

- ・尿失禁で汚染されたパットをトイレ内ではなくバック置き場の前で変えようとされる。
- ・排尿時、便座を汚染している事に気付かないまま、ご自分で尿汚染されたパットを交換しようとしている。
- ・トイレ前で立ったまま後前に履いていたズボンを履き直そうとされる。
- ・デイルーム内の備品プッシュピン・消しゴム・ハサミ・ヘアカット用ハサミ  
ホワイトボードペン・本等ポケットにしのばせ持ち帰ろうとされる。  
又は持ち帰ってしまい、施設職員にお願いし探してもらう。  
他利用者様からお預かりしたパットをトイレの棚から収集する。
- ・他利用者様がトイレ利用中等に、勝手に席を変えてしまう。
- ・入居施設での食事席の変更等を、デイ職員に強引に要求する。
  - ・トイレ利用時・利用後、落ち着かない様子見られた際は、見守り強化し声掛けし介助施行等する。
  - ・収集に関しては、回数多い為、プッシュピン等持ち帰ってしまう等危険なものもある為、来所時は見守り強化し、貸し出した物はチェック声掛け多く対応しトイレ介助時等にポケット等確認させていただく。
  - ・席を勝手に変更してしまう行為等他利用者様とのトラブルに繋がる行為見られた際は、トラブルになる前に職員からお話する等対応させて頂く。

### 要介護3 90歳女性

- ・トイレ介助時、パットがもったいなしと思われたようで、トイレットペーパーを畳んだ物を多量にパットの代わりに使用されているのを発見し破棄し、パットに変更させて頂く。
- ・トイレ介助時、職員が使用するビニール製の手袋をパットの上に挟まれているのを発見し破棄させて頂く。

- ・認知症の進行から精神的に不安になることが多く夜間も眠れない為服薬するようになり、その薬の影響でふらつきみられる。
- ・「お金がない」「帰る所が分からない」「姉のところに連れて行ってくれる？」  
「私を連れてってくれる？ 送ってくれる？」等不穏な発言が続きトイレも頻回で落ち着きない為、他利用者様とのトラブルに発展してしまいそうな様子見られる。
- ・排泄時、下半身のむくみが酷い事を発見し、入居施設 Ns に報告する。
  - ・トイレ希望時は必ず介助に入り、パット以外の物を発見した際は破棄し、整えさせて頂く。
  - ・夜間不眠の為、眠剤・安定剤等服薬した事によるふらつき時は職員が付き添い、状態を入居施設 Ns に報告する。
  - ・不穏状態が始まった際は、集中できる作業をお勧めし、職員が付きそい他利用者様とトラブルにならないよう対応する。
  - ・身体の状態変化があった際は、早急に入居施設の Ns に報告する。

#### 要介護 3 60 歳男性 (3 件)

- ・塗り絵中いきなり立ち上がり走り出す行為あり、職員追いつき確認すると「トイレ、トイレ」と発言あった為、トイレ介助させて頂く。
- ・来所時、スポンのゴムがゆるく、歩くたびずれる様子見られる。
- ・他利用者様がトイレ利用する為、職員と共に移動始めた際、突然立ち上がり先にトイレに入ってしまう行為あり。
  - ・通常はうつむき、テーブルに伏せる等されている状態が多いが突然動き出す行為、時折みられる為、注意深く見守りする。そのためズボンのゴムや靴の履き方等確認し転倒等無いよう対応している。

#### 要介護 4 65 歳男性 (3 件)

- ・入浴・トイレ介助時、指示が入らず、立位保てず、膝崩れしてしまう。便座に深く腰掛けて頂くように声掛けするも、ご自分で動くことが難しくなり、尿で衣類や床を汚染してしまう。
- ・トイレ希望等無くなり、便・尿失禁が多くなり、リハパン・パット・衣類汚染の回数が多くなっている。
  - ・膝崩れ・床の汚染等による転倒のリスクが高くなる為、入居施設。ケアマネ等に報告し、入浴は 2 人介助を経て施設で機械浴に変更になり、トイレ介助から、オムツ交換に変更、その後状態悪化の為、入院される。  
(現在は退院され、要介護 5 となり、デイ利用再開される。午前午後静養時間儲け無理のないよう対応中)

#### 要介護4 97歳女性 (3件)

- ・モーニングサービスの冷めたコーヒーをテーブルにこぼし右手で広げる行為あり。
  - ・「絆創膏下さい」と発言聞かれた為確認すると、指や膝に切り傷や擦り傷が見られ、脱衣の際や、車椅子に乗り移る際に・擦れた様子見られる。
  - ・トイレ誘導時、「立って下さい」とお願いするも指示入らず、「足が無いから立てないよ」と発言聞かれる。
  - ・コーヒーと認識されていない様子であそんでしまっておられ、冷めた状態だったので、良かったが熱いうちに同様の事が起こると、衣類汚染だけでなく火傷の危険が大きい為、コーヒーに限らず、食物摂取の際は必ず付き添い、介助するよう対応を変更する。
  - ・皮膚が弱く表皮も薄くなっている為、思いもしない事で、傷になってしまう為、着替え時・車椅子に移る際等、皮膚を擦らない様注意して対応する。
  - ・痩せて、体重の少ない方の為、いつでも支えられる様介助し大変な時は二人介助で行う。
- (その後しばらくして、状態悪化、食物摂取に拒否みられ、血圧低下により入居施設Nsの指示で利用中止その後ご逝去される)

#### 要介護3 87歳女性 (3件)

- ・来所時、尿臭強く、ズボン交換施行
  - ・トイレ介助中に、リハパンを引きちぎろうとする行為あり。
  - ・トイレ介助し、立つ意志無く、指示も入らず、膝崩れあり。
  - ・他利用者様より悪臭に対する苦情や、この方に対する暴言等ある前に着替え、交換し洗濯対応させて頂く。」
- 日頃失禁の多い方で、失禁時はリハパンのサイドを切る構造になっている為職員がしている事を覚えておられ、ご自分で切ろうとされた様子の為、今は切らなくても良いこととお話する。
- ・立つ気にならない時は、全く指示が入らない為、事故が起こらない様無理せず2人介助で対応する。
- (失禁・尿臭については毎利用時の為、件数には換算していない)

#### 要介護3 70歳男性 (3件)

- ・合同レクの際、若いガーデン女性職員の手を握り離そうとされず、ハート職員からお話するも「いいじゃ」となかなか応じられず、他利用者様からも注意され、逆に怒りだす行為見られる。
- ・1月の利用時ほぼ毎回(12回)最初のトイレ時確認させて頂くと、リハパ

ンに尿失禁・尿汚染されており、それに気付かず、新しいパットをしてしまいそのパットまで汚染されてしまう状態あり。(入居施設では自力でトイレ使用されている為)

- ・トイレ希望時、誘導させて頂くも間に合わず、ズボン・リハパン等下ろしている間に失禁してしまう。
  - ・合同レクの際は、ガーデン職員に申し送り、席の配置を変え、見守り強化し、その後は、セクハラ行為等起こっていない。
  - ・来所されて最初のトイレ介助時は必ず確認し汚染されていた際は、交換施行する。
  - ・トイレ希望があった際は、できるだけ早く対応させて頂く。

#### 要介護1 82歳男性 (3件)

- ・トイレ希望時、見守りを拒否される方の為、しばらくして戻ると、便器内の水につけてしまったのか、濡れたトイレットペーパーを絞っているのを発見する。
- ・トイレ使用时確認すると、排便途中で立ち上がってしまった様子で、床に少量の便が落ちているのを発見し、清掃・消毒対応させて頂く。
- ・奥様より、必要以上に寒がり、重ね着をしてしまうとお話あり。入浴時確認すると厚手の下着2枚、ベスト2枚、ワイシャツ、セーター、上着、靴下2枚、ズボン下2枚、にズボン着用されている。
- ・トイレ近くで見守りし、トイレ利用後は汚染の有無を確認し清掃消毒対応や、手等の洗浄消毒対応させて頂く。
- ・厚着過ぎると、熱がこもり、発汗等起こりそれが冷えて、風邪をひく等弊害が多い為、入浴後の着衣の際調節させて頂く。(認知症の為、着ていた枚数等は把握できておられない為)

#### 要介護2 87歳男性

- ・利用最初のトイレ誘導時、パットがよれ丸まりペーパータオル・トイレットペーパー等挟まれ、リハパン共汚染されている事9回あり。
  - ・左手足に麻痺があり、頭で支えて、リハパンやズボンを上げている状態の為キレイに整えることは困難だが、自尊心が強く、職員に頼むことを恥じている。デイでは、何時も職員が側にいる為、トイレ利用時自力でお願いしていないので、仕方がないと思っておられる。  
麻痺の為皮膚の炎症等にも気づかないこともある為、必ず、付き添い、確認させて頂く。

#### その他要介護1の方 (4件)

- ・トイレ使用后確認すると、便座・床等に尿や便で汚染あり。清掃消毒施行

#### その他要介護3の方(6件)

- ・トイレ誘導時、衣類・クッション・車椅子・手指等に便汚染・尿汚染あり。
- ・トイレで、排尿・排便の際、ご本人は終わっていると思い、立ち上ろうとされるも、実際は終わっておらず、衣類や車椅子を汚染してしまう、職員の声掛けを聞きいれない場合あり。
  - ・汚染発見した場合・汚染してしまった場合とも洗浄・消毒・交換・洗濯等対応する。

#### その他(2件)

- ・入浴時、背中に腫脹(膿がたまり腫れあがっている)を発見する。
  - ・Nsに連絡処置してもらい入居施設に報告する。
- ・精神面で問題のある方が「息苦しい、魔術師にやられている」と興奮状態になり呼吸が荒くなることあり。(毎回多少の不穏有)
  - ・Nsより、そのままにしておく対応の仕方によっては、過呼吸を起こす場合があると指摘あり。付添い、発言に対し反論せず、背中をさする、手を握る等対応する。

#### 苦情(7件)

- ・認知症の為、落ち着きが無く、職員の後ろをついて回るように「お金が無い」「何処帰るか分からない」「何時になったら帰る?」と問い続け、トイレ利用も頻回で耳の聞こえが悪く、声大きい為、他利用者様から、毎回「うるさい」「また始まった」「いい加減にしろ」等の苦情聞かれる。利用の度に聞かれる苦情の為特にひどい時のみ件数に入れさせて頂く。
- ・塗り絵の途中「終わりました」「塗りました」と発言の繰り返し同様に「おしっこ出たからもういいね」「出たからいいね」等同様の発言が続く女性利用者様に対し、同じ男性利用者様より、「女のくせに」「またか」等苦情毎回聞かれる為、特にひどい時のみ件数に入れさせて頂く。
- ・トイレ希望される方が重なり、待つことができない方より、苦情聞かれる。
- ・入浴の際、湯船で排便してしまった方がおられ、次に入られる方の対応が遅れ待つことができない方の為苦情となる。
  - ・苦情があった際は、職員付添いお話し、謝罪する。
  - ・席を交換する小さなテーブルを出し別席で対応する。
  - ・しばらくの間、落ち着きの無い方・同様の発言を繰り返す方を事務所内にお連れし個別対応させて頂く。
- ・トイレ利用をどうしても待てない方の場合職員付き添いガーデン1Fの

トイレをお借りする。

